

県立病院法人（三病院共通）委員検証シート(記入要領)

小項目ごとの検証・確認方法

1-1-1 より質の高い医療の提供

岐阜県総合医療センター			岐阜県立多治見病院									
H22 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価 業務実績、 自己評価の説明、特筆すべき事項		自己評価									
【年度計画】 中期計画のうち平成 22 年度に実施する内容 計画的に更新し、整備を進めるため、リースの活用も考慮し、中期計画期間中（平成 26 年度まで）の地方独立行政法人岐阜県総合医療センター（以下「法人」という。）としての合理的な更新・整備計画を策定する。		【法人の自己評価】 年度計画の実施状況を法人が I～IV で自己評価したもの 平成 22 年度は、診療科・部門別に長期計画及び本価格 3、た。この対応した。										
		III										
			内容を検証									
代表的な更新・整備機器一覧 <table border="1"> <thead> <tr> <th>機名</th> <th>整備目・用途等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3 次元マッピングシステム・アブレーションシステム</td> <td>心腔内電位を記録して不整脈診断・治療をする。</td> </tr> <tr> <td>ガンマカメラ装置</td> <td>放射性医薬を投与し γ 線を検出診断</td> </tr> <tr> <td>X 線 TV 装置</td> <td>デジタル方式による X 線透視・撮影</td> </tr> </tbody> </table>		機名	整備目・用途等	3 次元マッピングシステム・アブレーションシステム	心腔内電位を記録して不整脈診断・治療をする。	ガンマカメラ装置	放射性医薬を投与し γ 線を検出診断	X 線 TV 装置	デジタル方式による X 線透視・撮影			
機名	整備目・用途等											
3 次元マッピングシステム・アブレーションシステム	心腔内電位を記録して不整脈診断・治療をする。											
ガンマカメラ装置	放射性医薬を投与し γ 線を検出診断											
X 線 TV 装置	デジタル方式による X 線透視・撮影											
◎特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		検証結果										
◎特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		検証結果										

法人の自己評価(I～IV)が適当でないと認められる項目について、検証結果欄に適当な評定を記入するとともに、その判断理由も記入。

また、年度計画の設定が妥当でないと認められる項目についても、その判断理由を記入

	説 明	判断の目安
IV	年度計画を上回っている	計画の実施状況が 100% 超
III	概ね年度計画どおり実施している	計画の実施状況が 90～100%
II	年度計画を下回っている	計画の実施状況が 60～90%
I	年度計画を大幅に下回っている	計画の実施状況が 60% 以下

※法人の自己評価が適当と判断される項目については、空欄のままで結構です。

※コメント欄に書ききれない場合は、「別紙のとおり」として別紙を付してください。

※実績の検証は法人ごとに行うものであり、法人間の比較を行うものではありません。

は、巨額な費用がかかるここに、運用前に因、
認可手続きに相当な時間を要することから、院内に
専門の委員会を設置し、検討を重ね、地域がん診療
連携拠点病院として、放射線治療を休止することなく
新たな機器の運用を開始するため、現在の機器を
稼働させながら新規購入することを決定した。
また、あわせて機器に求める性能、運用開始予定期
間にについても決定した。（平成 24 年秋）

委員検証シートの記入が済みましたら、ご用意した返送用封筒にて、
平成 23 年 8 月 5 日（金）までに、事務局まで郵送してください。

資料2－3

小項目ごとの検証確認方法[病院]

大項目	中項目		ブロック
1 住民に対して提供するサービスその他業務の質の向上に関する目標を達成するための取組	1-1 診療事業	1-1-1 より質の高い医療の提供	1 ブロック 説明時間 各法人 3分程度 質疑応答 10分程度
		1-1-2 患者・住民サービスの向上	
		1-1-3 診療体制の充実	
		1-1-4 近隣の医療機関等との役割分担及び連携	
		1-1-5 重点的に取り組む医療	2 ブロック 説明時間 各法人 3分程度 質疑応答 10分程度
	1-2 調査研究事業	1-2-1 調査及び臨床研究等の推進	
		1-2-2 診療等の情報の活用	
		1-2-3 保健医療情報の提供・発信	
	1-3 教育研修事業	1-3-1 医師卒後臨床研修等の充実	
		1-3-2 看護学生、救急救命士等教育	3 ブロック 説明時間 各法人 3分程度 質疑応答 10分程度
2 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するための取組	1-4 地域支援事業	1-4-1 地域医療への支援	
		1-4-2 社会的な要請への協力	
	1-5 災害等発生時の医療救護	1-5-1 医療救護活動の拠点機能	
		1-5-2 他県等の医療救護への協力	
	2-1 効率的な業務運営体制の確立	2-1-1 簡素で効果的な組織体制の確立	4 ブロック 説明時間 各法人 3分程度 質疑応答 10分程度
		2-1-2 診療体制、人員配置の弹力的運用	
		2-1-3 人事評価システムの構築	
		2-1-4 事務部門の専門性の向上	
	2-2 業務運営の見直しや効率化による収支改善	2-2-1 多様な契約手法の導入	
		2-2-2 収入の確保	
		2-2-3 費用の削減	
3 予算（人件費の見積含む。）、収支計画及び資金計画			5 ブロック 説明時間 各法人 3分程度 質疑応答 10分程度
4 短期借入金の限度額			
5 重要な財産を譲渡し、又は担保にしようとするときは、その計画			
6 剰余金の用途			
8 その他県の規則で定める業務運営に関する事項	評価委員会では「確認」するのみであるため、検証作業は行わない		